令和5年度　新川みどり野高校　年間指導計画（シラバス）

学科	教科	科目（講座名）	対象学年	単位数	教科書	使用教材
普通科・福祉教養科	理科	地学基礎	全	2	地学基礎 （実教出版）	「ビジュアルプラス地学基礎ノート」 実教出版
学習の到達目標	・地球や地球を取り巻く環境について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 ・地球や地球を取り巻く環境に関する事物・現象の中に問題を見出し、探究する過程を通じて、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 ・地球や地球を取り巻く環境について関心をもち、地学的な事物・現象を一連の時間の中でとらえるなど、科学的に探求しようとする態度が養われている。					

学期	月	単元	学習内容	到達度目標（学習のねらい）
前期	4月	1章　地球の構成と運動	1節　地球の構造	・地球の形の特徴と大きさがわかる。 ・地震波を用いて地球内部の構造が解明され、層構造があることに気づく。 ・多成分系で構成される岩石の多様性を理解する。
	5月		2節　プレートの運動	・プレート運動により多くの地質現象の解釈が可能であること、さらに現在はプルームテクトニクスに発展していることがわかる。
			3節　地震と火山	・造山運動がプレート運動によること、日本列島が典型的な島孤−海溝系による構造体であることがわかる。
	6月	2章　大気と海洋	1節　大気の構造と運動	・大気の構造の概要を理解し、地球全体として通して出入りする太陽放射の受熱量と地球放射の放熱量がつり合っていることを理解できる。
			2節　大気の大循環	・緯度によって太陽放射の受熱量が異なること及びそのことで生じている大気の大循環により、地球規模で熱が輸送されていることを理解できる。
	7月		3節　海洋の構造と海水の運動	・海洋にも層構造があり、海水の運動による大循環があることを学ぶ。
	9月		4節　日本の四季の気象と気候	・日本の四季の特徴とともに，季節変化をもたらす気団についても理解できる。
後期	10月	3章　宇宙、太陽系と地球の誕生	1節　宇宙の誕生	・銀河が分布している宇宙について、その誕生と現在のすがたを理解できる。
			2節　太陽の誕生	・恒星の一つである太陽について、表面付近に見られる現象、エネルギー源及び進化について理解できる。
	11月		3節　惑星の誕生と地球の成長	・地球が太陽系の一員として誕生し、生命を生み出す環境をもつ惑星となった過程を理解できる。
		4章　古生物の変遷と地球環境の変化	1節　地層のでき方	・地層のでき方、重なり方についてより深く学習する。
			2節　化石と地質時代の区分	・化石の成因についてより深く学習する。
			3節　古生物の変遷と地球環境	・古生物の変遷などに基づいて地質時代が区分されること、及び地球環境がどのように移り変わってきたのかを理解できる。
	12月	5章　地球の環境	1節　日本の自然環境	・台風や豪雨、地震動や津波、降灰や火砕流などを扱い、災害が多い国であることを知る。 ・その反面、多様な自然景観、豊かな水、温泉、地下資源などを取り上げ、多くの恩恵を得ることができる国であることが理解できる。
	1月		2節　地球環境の科学	・人間生活と関連している地球規模の自然環境の変化を科学的に考察できる。
	2月			